



ありや




SNK

水木しげるの
妖怪写真館



©水木プロ ©SNK1999
NEOP00620

禁無断転載

ネオジオポケット、NEOGEO POCKET、はSNKの商標です。
Patents Issued and Pending

ネオジオポケット™専用ソフトカセット
★本製品はカラー専用ソフトです。

NEOGEO POCKET
SOFTWARE CARTRIDGE



ごあいさつ



この度はネオジオポケット専用ソフト
「水木しげるの妖怪写真館」をお買
い上げいただきまして誠にありがとう
ございます。ゲームを始める前に、こ
の取扱説明書をよくお読みいただき、
正しい使用方法でお楽しみください。
なお、この取扱説明書は大切に保
管しておいてください。

※この取扱説明書に記載された情報、掲載された画面は、全
て開発中のものです。諸般の事情により、お手元の製品と
仕様等が異なる場合がありますが、ご容赦ください。



もくじ



| | | |
|---------------|-------|----|
| 旅のはじまり | | 2 |
| プレイヤーの目的 | | 3 |
| 基本操作 | | 4 |
| ゲームの始め方 | | 5 |
| メニュー画面の説明 | | 6 |
| 「きつえい」について | | 6 |
| 「アイテム」について | | 8 |
| 「フィルム」について | | 9 |
| 「だいいじ」について | | 10 |
| 「アルバム」について | | 11 |
| 「しらべる」について | | 12 |
| 妖怪のステータスについて | | 13 |
| 町のなか | | 14 |
| アイテムについて | | 15 |
| 撮影の仕方 | | 16 |
| フォトカードバトルについて | | 18 |
| 妖怪紹介 | | 20 |



旅のはじまり



妖怪研究者を目指すあなたは、妖怪漫画の第一人者であると同時に妖怪研究者として高名な水木しげる氏のもとに日参し、弟子入りを懇願しています。なかなか首をタテにふってくれない水木氏ですが、あなたのあふれる情熱に根負けしたのか『うんがい』という一台のカメラを持ち出してこう言いました。「このカメラで妖怪の姿を写してきてください。」これが入門試験だ、と思ったあなたは見事、妖怪を撮影することに成功し、再び水木氏のもとを訪れます。ところが、そこでとんでもない事件に立ち



会うことになってしまいました!なんと、水木氏が慎重に保管していた太古の妖怪を封じこめた壺から、妖怪たちが逃げ出ってしまったのです!逃げ散った妖怪たちをそのままにしておくタイヘンなことになる、と判断した水木氏は、あなたに妖怪たちを封印するためのお札を集めることを依頼します。

さあ、あなたの奇妙な旅が始まります。その行く手に待ち受けるものとは…?



プレイヤーの目的



～妖怪の写真を撮って封印しよう!～

不思議なカメラ『うんがい』は妖怪の写真を撮ることができます。この『うんがい』を使って、4匹いると言われている妖怪の長を写真におさめること、それがあなたの目的です。旅の途中、あちこちの町に立ち寄って、人々の話に耳を傾けてください。その地方に棲んでいる妖怪についての様々なウワサや、役に立つ情報を聞くことができるでしょう。



～[不思議なカメラ『うんがい』]～



持ち主の精神力を使って、目には見えなはずの妖怪を写すことができるカメラ、それが『うんがい』です。誤って使いすぎると持ち主を死に至らしめることから“呪われたカメラ”としても知られています。なぜ、水木氏が所有していたのかは謎です。

基本操作

【レバー】

フィールドマップの移動、コマンド選択時のカーソルの移動などに使います。

【オプションボタン】

撮影モード時にメニュー画面を開くときに使います。



【Aボタン】

人や動物に向かってAボタンを押すと話しかけることができます。また、コマンドの決定や、撮影モード時には妖力シンクロメーターを合わせる役割をします。

【Bボタン】

メニュー画面を開いたり、Aボタンで選んだコマンドをキャンセルする時に使います。撮影モード時にはシャッターを切る役割をします。

ゲームの始め方



デモ画面でBボタンを押すと4つのメニューが表示されます。レバーで選んで、Aボタンで決定してください。

【はじめる】 ゲームを初めから遊ぶモードです。名前などの文字を入力する場合は、レバーで文字を選び、Aボタンで決定してください。

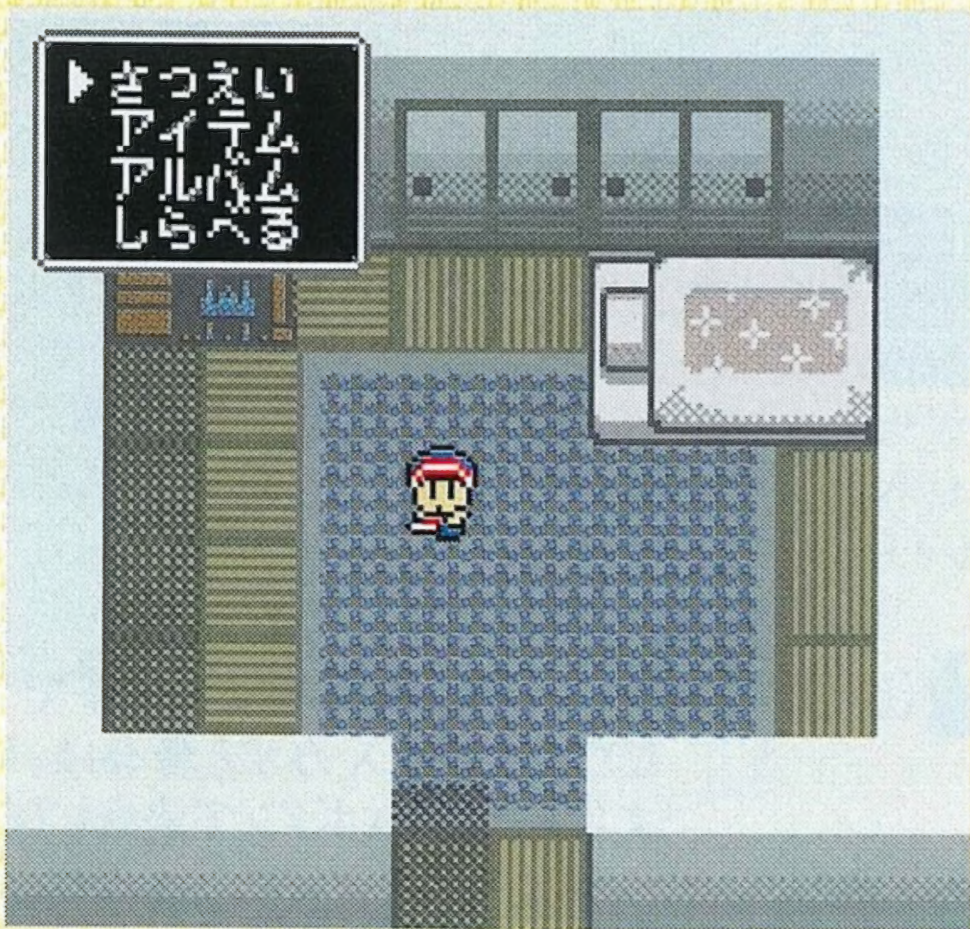
【つづきから】 前回のプレイの際にセーブした状態からゲームを始めることができます。

【アルバム】 妖怪の写真をアルバムに保存していると、このモードで見ることができます。

【フォトバトル】 通信ケーブル(別売)を使ってのフォトカードバトルモードです。

メニュー画面の説明

フィールドを移動中、Bボタンを押すとメニュー画面が開きます。このメニュー画面では基本的に4つのコマンドを使うことができます。レバーでコマンドを選んでAボタンで決定してください。



【さつえい】について

フィールド等を移動中、このコマンドを選択すると撮影モードになります。撮影モード時の画面の見方は次の通りです。

【妖カシンクロメーター】

自分と妖怪とのシンクロの度合いをあらわしています。メーター上を移動するバーの黄色の部分にカーソルを合わせると撮影にやや適した状態、緑色の部分は撮影に最適なタイミングになります。Aボタンを押すとカーソルがバーの方向に移動し、離すとカーソルが左に移動します。



【中央ガイド】

妖怪の姿を画面の中央にとらえるためのガイドです。レバーで移動させることができます。撮影に適した状態になるとパターンが変化します。

【霊力メーター】


妖怪を撮影できる時間をあらわしています。自分のレベルが、相手の妖怪よりも高いと長時間の撮影が可能になります。このメーターが0(左端)になると、撮影の成功、失敗を問わず撮影終了となります。(Aボタンを押すとこのメーターが減っていきます。)





[アイテム]について


アイテムは、旅の途中で立ち寄った町で買ったり、人からもらったり、時々妖怪が落としていたりします。アイテムは、フィールド移動中に使えるものや、撮影モードで使えるもの等、さまざまな種類があります。アイテムを使う場合は、フィールド移動中ならBボタンを押してメニュー画面を表示して[アイテム]コマンドを、撮影モード中ならオプションボタンを押してメニュー画面から同様に[アイテム]コマンドを選んでください。

[アイテム]コマンドを選ぶと、さらに[フィルム] [だいじ] [みる] [つかう] [すてる]というコマンドが表示されます。

 [フィルム] フィルムについてのコマンドを使うことができます。

 [だいじ] 特に大切なアイテムについてのコマンドを使うことができます。


 [みる] アイテムの説明を見ることができます。


 [すてる] いらなくなったアイテムを選んですてることができます。


[フィルム]について


1つのフィルムケースには4枚フィルムをおさめることができます。(フィルムケースは最大3つまで持ち運べます)


フィールド移動中にこのコマンドを選ぶと、さらに[みる] [ほぞん] [いれかえ] [すてる]という4つのコマンドが選べるようになります。

 [みる] 撮影に使ったフィルムを見ることができます。

 [ほぞん] 現在持っているフィルムの中から、妖怪を撮影したものを選んでアルバムに保存することができます。

 [いれかえ] アルバムに既に同じ妖怪の写真がある場合、写真のデータ(妖怪のステータス、写真の写り具合等)を比較するので、良い方を残して入れ替えてください。

 [アルバム] アルバム画面を見ることができます。

 [すてる] いらなくなったフィルムをすてる場合に使うコマンドです。





【だいいじ】について

[アイテム]→[だいいじ]というコマンドを選ぶと、アイテムの中でも最も大切なものを表示します。

また、[みる][つかう]というコマンドが追加表示されます。
([みる]を選ぶと、そのアイテムの説明を見ることができます。)

【だいいじ】主なアイテム

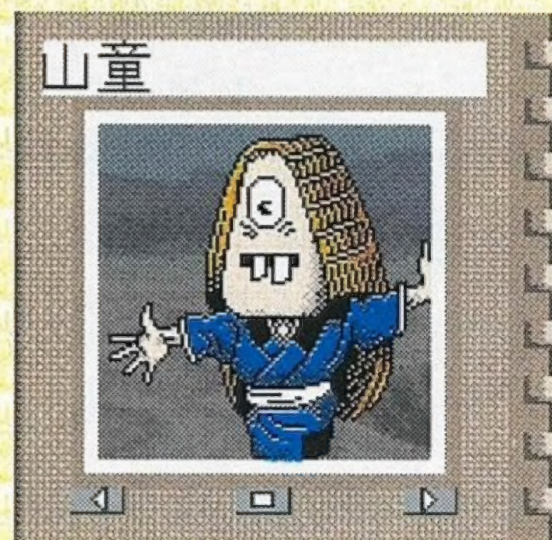
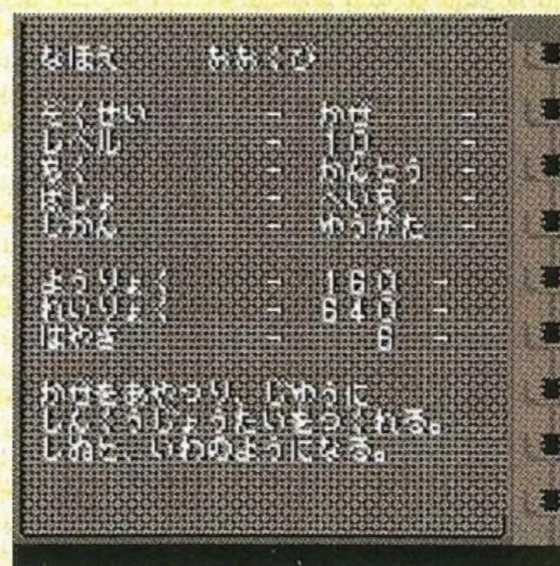
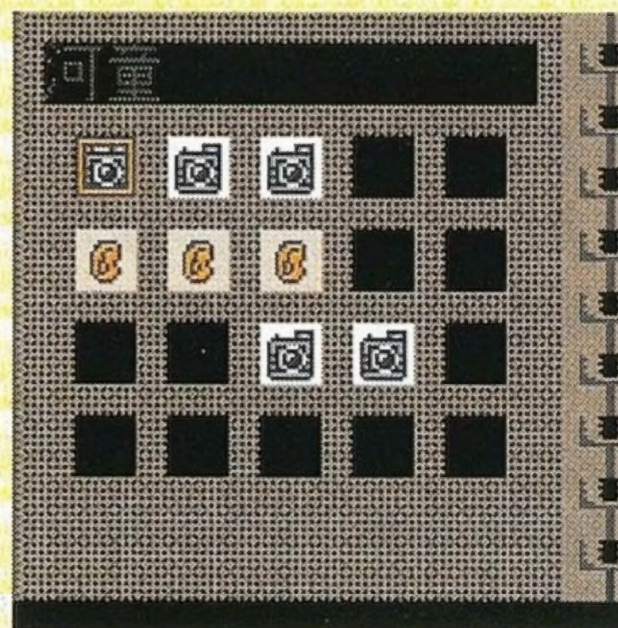
うんがい(雲外):
普段は見るできない妖怪の姿を写すことができる不思議なカメラ。

こうもくきょう(広目鏡):
巨大な妖怪を写す時に必要なレンズ。

きんもくきょう(近目鏡):
ごく小さな妖怪を写す時に必要なレンズ。

みかがみ(水鏡):
水中の妖怪を写す時に必要なレンズ。

フィルムケース1:
フィルムを4枚しまっておけるケース。





【アルバム】について

[アルバム]というコマンドを選ぶと、アルバム画面を見ることができます。人に聞くなどして情報を手に入れている妖怪については耳のアイコンが表示され、すでに撮影した妖怪にはカメラのアイコンが表示されます。








[しらべる]について

フィールド移動中にメニュー画面で[しらべる]コマンドを選ぶと、さらに[じぶん][アルバム][まわり]というコマンドが表示されます。








-  [じぶん] 自分のステータスを見ることができます。
-  [まわり] 自分の周囲の状況を調べてアイテムを探したりします。また、自分の現在位置がメッセージ表示されます。

[しらべる]→[じぶん]の順にコマンドを選ぶと、自分のステータスを見ることができます。基本的には、妖怪を撮影することによりこれらのステータスは上昇してゆきます。

-  レベル:現在の自分のレベルです。
-  霊力:妖怪の撮影に耐える力です。
-  妖怪感度:妖怪の存在を感じる力です。
-  撮影能力:妖怪を撮影する力です。
-  お金:アイテムやフィルムを買う時などに使います。妖怪を撮影したフィルムを売るなどして手に入れてください。

妖怪のステータスについて

妖怪は、それぞれ個性的なステータスを持っています。これらのステータスは、撮影の難易度に関係するだけでなく、フォトバトルの際のカードの性能にもなります。

-  名前: 妖怪の名前です。
-  属性: 妖怪の属性を示します。(妖怪は、火・水・風・土・無の4つの属性に分類されます。)
-  レベル: 妖怪のレベルです。自分よりレベルの低い妖怪ほど撮影しやすくなります。
-  妖力: フォトカードになった際の攻撃力です。
-  霊力: フォトカードになった際の体力です。
-  出現地域: 出現しやすい場所です。
-  出現率: 出現しやすい時間帯です。



町について

町の中には次のような施設があります。

宿: ゲームのデータをセーブすることができます。また、撮影の際に妖怪によって下げられたステータスの回復もできます。



図書館: 全国各地の妖怪の情報が手に入ります。ここで入手した情報は[アルバム]画面で見ることができます。

新聞社、資料館: その地方にいる妖怪の情報を知ることができます。

民家: 妖怪についての重要な情報を与えてくれる人が住んでいることがあります。

駅、空港、港: お金を払えば、各種の交通機関が使えます。

妖怪写真館: 旅や撮影に必要なアイテムの売買ができます。撮影済みのフィルムを買い取ってくれるのも、ここです。



アイテムについて

アイテムには次のようなものがあります。

お札: 水・火・風・土・無、それぞれの力を秘めたお札です。お札と同じ属性を持つ妖怪に対しては、撮影モード時の移動速度を下げる効果があります。また、対立する属性(例: 水⇄火、風⇄土)の妖怪を出現させやすくする力もあります。

霊薬: 妖怪によって下げられた撮影能力を1回復させます。

薬草: 妖怪感度を1回復させます。



撮影の仕方

妖怪たちを撮影するには、先ず図書館で調べたり人に聞くなどして妖怪の情報を入手しておくほうがいいでしょう。ねらった妖怪の出やすい場所、時間帯などを知っておくと撮影がスムーズに進むはずです。「ここだ!」と思うところにきたら、メニュー画面の[さつえい]コマンドを選んで画面を見てみましょう。

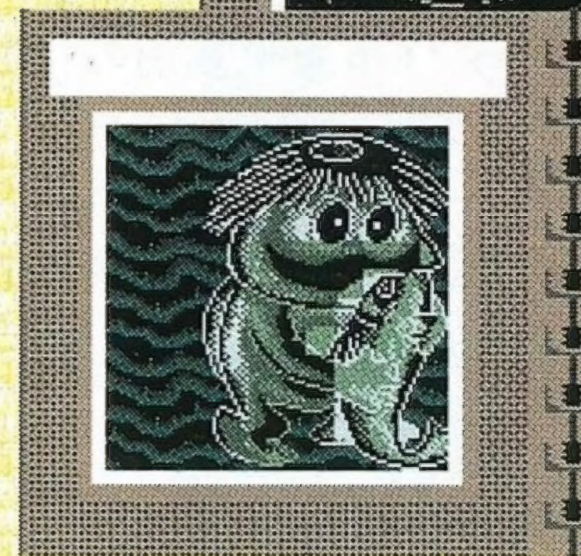


妖怪を発見したら、レバーで中央ガイドを動かして妖怪の姿がなるべく画面中央にくるように調節してください。その時、同時に画面上部の妖カシンクロメーターに表示されている黄色と緑色のポイントに注目してください。このポイントは妖怪のタイプによってメーター上をウロウロと動いています。Aボタンで上手くカーソルを動かして、ポイントに合わせてください。画面中央に妖怪の姿をとらえ、カーソルがポイントの緑色の部分にピタリときた瞬間、その時がシャッターチャンスです。Bボタンをタイミング良く押してください。慣れるまでは、なかなか上手いいかないかも知れませんが、練習あるのみ、です。



妖怪たちは、黙っておとなしく写真を撮らせてくれるわけではありません。あなたの撮影能力を下げたり、霊力を減らすなどして様々な妨害をします。どうしても上手く撮影できない場合は、アイテムに頼るのも一つの方法でしょう。撮影モード時にOPTIONボタンを押すとメニュー画面が表示され、[アイテム][やめる]というコマンドが選べるようになります。[アイテム]を選ぶと、現在持っているアイテムが使えるようになります。また、[やめる]を選ぶと撮影を中止することができます。

撮影を失敗すると、右のような写真になります。このように失敗した写真は買い取りの値段が安いだけでなく、フォトバトルに使う場合も、弱いカードにしかありません。





フォトバトルについて

[さつえい]で撮った妖怪の写真を、[アルバム]に3枚以上保存していると、写真を使ったフォトバトルを楽しむことができます。また、このバトルは専用通信ケーブル(別売)を使って対戦することもできます。通信対戦をする場合は以下をご参照ください。

用意するもの

「水木しげるの妖怪写真館」ソフトカセット…2個
ネオジオポケットカラー…2台
専用通信ケーブル…1本

手順

両方のネオジオポケットカラー本体の電源が切れていることを確認してから、通信ケーブルを接続してください。

両方のネオジオポケットカラー本体にソフトカセットを正しくセットして電源を入れてください。

両方がタイトル表示画面の[フォトバトル]を選択すると、ゲームが始まります。

[ご注意!]

- 通信ケーブルやソフトカセットの脱着の際は、差し込み口をよく確かめてから行ってください。無理な力を加えたり、誤った向きに脱着を行うと、破損、不具合の原因となります。
- 本体の電源を入れたまま通信ケーブルやソフトカセットの脱着を行わないでください。セーブデータや本体の内蔵データが破壊され、予期しない不具合や故障、破損の原因となります。



このフォトバトルでは次のようなコマンドが使用できます。

- [こうげき] 自分のカードを選んだ後、相手のカードを指定すると攻撃を加えます。
- [ぼうぎょ] 選んだカードを防御します。このコマンドで選んだカードは、次の攻撃時に攻撃力が1.25倍に上昇します。
- [ようりょく] 選んだカードの霊力の半分を消費しますが、威力の大きな攻撃をすることができます。
- [いれかえ] 場に出ているカードの並び方を変えることができます。

フォトバトルのルール

お互い、場にフォトカードを3枚並べたら、カーソルを動かしてコマンドを選んでください。基本的にはレベルの高い、移動速度の速い妖怪から行動開始になります。お互いに、攻撃や防御を繰り返した結果、先に相手のカード2枚を行動不可にすると勝ちとなります。勝った方は、相手の残ったカード1枚をもらうことができます。



妖怪紹介

ここでは、あなたが旅の途中で出会う妖怪の一部をご紹介します。ベストショットを目指してチャレンジしてみてください。



本製品に関するお問い合わせは、下記まで。

SNKサービスセンター

〒564-0063大阪府吹田市江坂町2-21-12

TEL.06-6339-0110

[受付時間] 9:00~17:00(土・日・祝及び時間外はテブサービス)

SNK HOME PAGE

インターネットで“ネオジオポケット”の最新情報をキャッチしよう!!

<http://www.neogeo.co.jp/>

SNKサポーターズクラブ 会員募集のお知らせ!!



入会希望の方は、郵便局所定の払込取扱票に必要事項を記入のうえ、3,000円を郵便局にてお振り込みください。

| | | | |
|---------|--|----|--------|
| 口座番号 | 00970-6-309539 | 金額 | 3,000円 |
| 加入者名 | SNK サポーターズクラブ事務局 | | |
| 通信欄 | 郵便番号・住所・氏名・年齢・生年月日・電話番号・職業(学年)・所有しているゲーム機(複数回答可) | | |
| 払込人住所氏名 | ご自分の郵便番号・住所・氏名・電話番号をお書きください。 | | |

※ 振り込み手数料はお客さまのご負担になります。ご了承ください。

入会すると、こんな特典がもらえるよ!

入会記念グッズ

特大ウエストポーチとパスケース

会員特典

- ☆メンバーズカード
- ☆会報誌“SNKサポーターズクラブタイムス”(年4回発送予定)
- ☆シーズンメール(暑中見舞い・年賀状)
- ☆オリジナルグッズ通信販売
- ☆「SNK開発ビル」見学ご優待



お問い合わせ先

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町1-6
株式会社SNK SNKサポーターズクラブ事務局
☎ 06(6339)3610 [受付時間] 10:00~17:00(土・日・祝は除く)